第２期決算公告

株式会社 JTB Inbound Trip
代表取締役兼社長執行役員 清水 隆

貸　借　対　照　表

２０２５年３月３１日現在

（単位：円）

科　目	金　額	科　目	金　額
資　産　の　部		負　債　の　部	
流動資産	113,651,115	流動負債	81,008,479
現金及び預金	260,840	営業未払金	40,626,670
営業未収金	69,225,231	未払金	8,694,540
短期貸付金	40,509,624	未払費用	26,055,269
未収還付法人税等	3,655,000	未払消費税等	5,632,000
立替金	420		
固定資産	5,122,001	負　債　合　計	81,008,479
有形固定資産	120,000	純　資　産　の　部	
器具備品	120,000	株主資本	37,764,637
		資本金	40,000,000
投資その他の資産	5,002,001	利益剰余金	△ 2,235,363
差入保証金	5,002,000	その他利益剰余金	△ 2,235,363
繰延税金資産	1	繰越利益剰余金	△ 2,235,363
		（内、当期純利益）	6,387,230
		純　資　産　合　計	37,764,637
資　産　合　計	118,773,116	負債・純資産合計	118,773,116

個 別 注 記 表

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】
1. 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産・・・・・・定率法を適用しております。

2. 重要な収益及び費用の計上基準
「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を適用しており、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。
業務受託事業については、契約内容の義務を履行するにつれて、サービスの提供を行っていると判断していることから、契約金額もしくは契約金額を上限とした変動対価を対価として、契約期間にわたり収益を認識しております。

【収益認識に関する注記】
顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報
収益を理解するための基礎となる情報は、「重要な会計方針に係る事項に関する注記 2. 重要な収益及び費用の計上基準」に記載の通りであります。

【貸借対照表に関する注記】
1. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務
短期金銭債権 53,601,855円
短期金銭債務 24,712,638円

2. 有形固定資産の減価償却累計額 60,000円

【株主資本等変動計算書に関する注記】
1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項
発行済株式は普通株式で4, 000株であります。

2. 配当に関する事項
(1)配当金支払額
該当事項はありません。

(2)基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの
該当事項はありません。